平成２６年
９月定例議会
追加提出議案
（8月豪雨災害関連）

主要事項説明書

福 知 山 市

8 月 15 日から 17 日明け方にかけて、停滞する前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となり、福知山市では強い雨雲が長時間にわたって滞留し、雷を伴った猛烈な雨が降りました。

アメダスの観測によると、福知山市では、解析雨量※で 17 日 2 時 30 分までの 1 時間に約90 ミリの猛烈な雨となり、24時間降水量では観測至上最大となる303.5ミリを観測しました。

この影響で、福知山市においては、市内各地に土砂の流入やがけ崩れによる家屋の破壊、浸水などの甚大な被害をもたらし、とりわけ人口・商工業施設が集中する市中心部において、膨大な住家・施設等が浸水し、市民生活、経済産業に大きな打撃を受けました。

本市にとっては、昨年の台風18号災害に続いての甚大な被害、危機的な状況であり、昨年に続いて被災を受けた方もいるなかで、被災された市民は元の生活を取り戻すため、懸命に復旧に取り組まれています。

今回の大災害に対して、福知山市が一丸となって取り組み、一日も早く復旧を果たすために、災害関連補正予算を緊急追加提案します。

※解析雨量：気象レーダーとアメダス等の雨量計を組み合わせて、雨量分布を 1km 四方の細かさで解析したもの

目 次

◆ ８月豪雨災害による被害状況..... 2

◆ 会計別予算額一覧..... 4

◆ 一般会計歳入予算額一覧..... 5

◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別） 6

◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別） 7

◆ ９月補正予算（災害関連追加分） 主要事項..... 7

◆ その他の議案.....60

◆ ８月豪雨災害による被害状況

※平成 26 年 9 月 2 日現在

平成 26 年 8 月豪雨災害の概要

（１）総雨量	357.5mm（福知山雨量観測所）
（２）時間最大雨量	62.0mm（17 日午前 3 時 30 分～福知山雨量観測所）
（３）最高水位	由良川福知山水位　6.48m（17 日　午前 5 時ごろ）

主な経過

平成 26 年 8 月 16 日（土）

13：20　大雨警報発令　福知山市災害警戒本部を設置
16：11　土砂災害警戒情報発令（三和地域）
18：30　広域避難所（三和荘体育館）を開設
19：47　土砂災害警戒情報発令（旧福知山市）
20：38　洪水警報発令
20：49　土砂災害警戒情報発令（大江地域）
22：00　広域避難所（雀部小学校、遷喬小学校、日新地域公民館、佐賀小学校、上六人部小学校）５カ所を開設

平成 26 年 8 月 17 日（日）

0：30　災害警戒本部を災害対策本部に切り替え
由良川流域の広域避難所（成和中学校、天津小学校、大江中学校、庵我小学校、大江地域公民館、大雲記念館、有路下体育館、美河小学校）８カ所を開設
1：30　避難勧告発令（夜久野地域を除く全域）
2：30　記録的短時間大雨情報（福知山市中部付近で約９０ミリ）
3：19　土砂災害警戒情報発令（夜久野地域）
3：35　夜久野地域を除く全ての広域避難所（既に開設済の１４カ所を含む）を開設
5：30　避難勧告（夜久野地域）夜久野地域の広域避難所の５カ所を開設
7：05　京都府知事を通じ自衛隊派遣要請
8：25　土砂災害警戒情報解除（夜久野地域）
15：30　一部広域避難所の閉鎖
21：54　土砂災害警戒情報解除（三和地域、大江地域）

平成 26 年 8 月 18 日（月）

5：05　土砂災害警戒情報解除（旧福知山市域）
6：17　大雨警報解除
7：30　避難勧告解除（市内全域）

その他経過

平成 26 年 8 月 17 日（月）

災害救助法の適用決定
被災者生活再建支援法の適用決定

主な被害状況	
家屋被害	床上浸水　1,183 棟　　床下浸水　1,324 棟 合計 2,507 棟（自治会長への聞き取りによる速報数値） 浸水面積　7.5km^2
土砂崩れ	（民家の裏山など）85 件　※今後更に詳細調査を実施
道路被災箇所	210 箇所　149 路線
河川被災箇所	93 箇所　32 河川
農地等被害	（1）農地の冠水面積　680ｈａ （2）農地・農業用施設（調査済件数） ・農地　101 件　680ｈａ（田 82 件、畑 19 件） ・施設　139 件（農道、ため池、揚水ポンプほか） （3）農作物（水稲、紫ずきん、小豆ほか） （4）畜産被害　ブロイラー18,000 羽
林業関連災害	林地　142 件　林道　23 件　木材加工施設　3 件
商工関係災害	事業所浸水　約 1,000 事業所（浸水区域より推計） 長田野工業団地　土砂崩れ 3 件
上下水道施設	・水道管の流失（上篠尾地内） ・水道管の破損 4 箇所（山野口、岩間、奥榎原、東岡地内） ・蛇ヶ端ポンプ所受変電設備、自家発電設備の浸水 ・和久市ポンプ場排水ポンプ 4 台の浸水 ・蛇ヶ端、段畑、日吉ヶ丘汚水中継ポンプ場の浸水による故障 ・下水道管渠被害 5 箇所（口榎原、岩間、東岡） ・マンホールポンプの浸水 7 箇所（下荒河 4、森垣、池部、川北）

主な復旧等活動状況
●家屋被害認定調査（8/19～） ●災害ごみ収集（8/18～） ●災害ボランティア（8/18～） ●消毒活動（8/19～） ●被災者総合窓口の設置（8/19～） ●訪問健康相談の実施（8/22～）　ほか

他自治体等からの支援状況	
今回の災害対応において、国や京都府、災害応援協定市をはじめ、府内・府外市町村など多くのご支援を受けています。	
平成 26 年 8 月 19 日（火）～31 日（日）まで　延べ人数	
災害ごみ収集、土砂処理	648 人
家屋被害認定調査	599 人
被災家屋消毒作業	528 人
被災者健康調査	126 人
被災者総合窓口	12 人
農林災害調査	22 人
合　計	1,935 人

◆ 会計別予算額一覧

（単位：千円）

会計名			補正前の額	9月補正額（災害関連）	補正後の額
一般会計			41,195,012	2,658,044	43,853,056
特別会計	国民健康保険事業		7,951,847		7,951,847
	国民健康保険診療所費		57,000		57,000
	と畜場費		28,800		28,800
	簡易水道事業		1,005,000		1,005,000
	宅地造成事業		38,600		38,600
	休日急患診療所費		21,200		21,200
	公設地方卸売市場事業		7,000		7,000
	農業集落排水施設事業		939,100	8,000	947,100
	福知山都市計画事業石原土地区画整理事業		995,900		995,900
	福知山都市計画事業福知山駅周辺土地区画整理事業		158,200		158,200
	介護保険事業	保険事業勘定	7,468,913		7,468,913
		介護サービス事業勘定	36,060		36,060
	大江都市計画事業河守土地区画整理事業		33,100		33,100
	下夜久野地区財産区管理会		172		172
	後期高齢者医療事業		1,834,100		1,834,100
	地域情報通信ネットワーク事業		834,000		834,000
	小計		21,408,992	8,000	21,416,992
企業会計	水道事業		3,341,800	30,888	3,372,688
	下水道事業		5,901,400	4,345,840	10,247,240
	病院事業	市民病院事業	11,488,900		11,488,900
		国民健康保険新大江病院事業	581,650		581,650
	小計		21,313,750	4,376,728	25,690,478
合計			83,917,754	7,042,772	90,960,526

◆ 一般会計歳入予算額一覧

（単位：千円）

款	補正前の額	9月補正額（災害関連）	補正後の額
01 市税	11,362,428		11,362,428
02 地方譲与税	400,000		400,000
03 利子割交付金	27,000		27,000
04 配当割交付金	47,000		47,000
05 株式等譲渡所得割交付金	7,000		7,000
06 地方消費税交付金	1,011,000		1,011,000
07 ゴルフ場利用税交付金	10,000		10,000
08 自動車取得税交付金	80,000		80,000
09 国有提供施設等所在市町村助成交付金	18,000		18,000
10 地方特例交付金	46,000		46,000
11 地方交付税	10,750,000		10,750,000
12 交通安全対策特別交付金	16,000		16,000
13 分担金及び負担金	782,602		782,602
14 使用料及び手数料	1,004,293		1,004,293
15 国庫支出金	4,916,675	232,003	5,148,678
16 府支出金	2,788,738	892,568	3,681,306
17 財産収入	419,565		419,565
18 寄附金	5,401		5,401
19 繰入金	823,203	1,000,000	1,823,203
20 諸収入	567,912		567,912
21 市債	6,008,200	479,400	6,487,600
22 繰越金	103,995	54,073	158,068
一般会計合計	41,195,012	2,658,044	43,853,056

◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別）

（単位：千円）

款	補正前の額	9月補正額（災害関連）	補正後の額
01　議会費	305,460		305,460
02　総務費	6,748,655	16,954	6,765,609
03　民生費	13,296,282	1,298,233	14,594,515
04　衛生費	5,510,267	105,771	5,616,038
05　労働費	72,149		72,149
06　農林業費	1,873,186	21,985	1,895,171
07　商工費	496,459	47,685	544,144
08　土木費	2,108,083		2,108,083
09　消防費	1,483,609		1,483,609
10　教育費	3,835,446		3,835,446
11　災害復旧費	111,000	1,167,416	1,278,416
12　公債費	5,304,416		5,304,416
13　予備費	50,000		50,000
一般会計合計	41,195,012	2,658,044	43,853,056

◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別）

（単位：千円）

区分	補正前の額	9月補正額（災害関連）	補正後の額
人件費	6,734,047		6,734,047
うち議員人件費	159,544		159,544
うち職員人件費	4,914,906		4,914,906
物件費	5,332,202	139,257	5,471,459
維持補修費	303,796		303,796
扶助費	7,774,737	97,830	7,872,567
補助費等	4,081,111	167,516	4,248,627
投資的経費	5,902,636	2,224,841	8,127,477
うち人件費	255,926		255,926
普通建設事業費	5,791,636	1,057,425	6,849,061
補助事業費	2,640,915	1,045,500	3,686,415
単独事業費	3,150,721	11,925	3,162,646
災害復旧事業費	111,000	1,167,416	1,278,416
公債費	5,304,416		5,304,416
積立金	850,519		850,519
出資金・貸付金	414,600	28,600	443,200
繰出金	4,446,948		4,446,948
予備費	50,000		50,000
一般会計合計	41,195,012	2,658,044	43,853,056

◆ ９月補正予算（災害関連追加分）　主要事項

（単位：　千円）

		事業名	補正額	担当課	ページ
一般会計	災害救助	**① 被災された方々に手を差し伸べ暮らしの再建を支援します**			
		地域再建被災者住宅等支援事業	1,046,055	建築課	10
		被災住宅応急修理事業	54,748	建築課	11
		広域避難所等物資提供事業	3,700	社会福祉課	12
		災害援護資金貸付事業	25,000	社会福祉課	13
		くらしの資金等管理事業	3,600	社会福祉課	14
		災害見舞金事業	37,340	社会福祉課	15
		被災高齢者施設等利用料助成事業	3,510	高齢者福祉課	16
		被災高齢者福祉用具購入助成事業	280	高齢者福祉課	17
		被災高齢者介護サービス緊急利用支援事業	2,000	高齢者福祉課	18
		災害ごみ対策処理事業	120,000	環境政策室	19
		避難者災害救助事業	2,000	危機管理室	20
		災害救助　小計	1,298,233		
	災害復旧	**② 農地・農業用施設の被害を調査・復旧し営農基盤の回復を図ります**			
		被災農地営農再開緊急支援事業	4,800	農業振興課	21
		被災農業機械等復旧支援助成事業	5,000	農業振興課	22
		農林業者生産設備再建支援事業	4,425	農業振興課	23
		農作物生産確保緊急対策事業	260	農業振興課	24
		農地・農業用施設災害復旧事業	308,400	農林管理課	25
		林道災害復旧事業	16,500	林業振興課	26
		林地崩壊防止事業	1,500	林業振興課	27
		③ 被災した中小事業者の早期の経営再建をサポートします			
		被災中小企業者事業再開緊急支援事業	47,685	商工振興課	28
		災害復旧融資特別支援事業	債務負担	商工振興課	29
		公設市場運営業者緊急支援事業	6,000	農業振興課	30
		④ 公共用施設の復旧を進め、可及的速やかに市民の利用に供します			
		観光駐車場災害復旧事業	5,000	まちづくり推進課	31
		厚生会館災害復旧事業	7,600	まちづくり推進課	32
		社会体育施設災害復旧事業	102,314	スポーツ振興課	33-35
		保育園災害復旧事業	15,000	子育て支援課	36
		くりのみ園災害対応事業	2,270	子育て支援課	37
		児童館災害復旧事業	66,620	子育て支援課	38

（単位： 千円）

		事業名	補正額	担当課	ページ
一般会計（つづき）	災害復旧（つづき）	堀会館災害復旧事業	41,988	人権推進室	39
		福知山城憩いの広場施設災害復旧事業	19,992	商工振興課	40
		土木施設災害復旧事業	128,200	土木課	41
		市営住宅災害復旧事業	170,600	建築課	42
		都市公園災害復旧事業	72,100	都市計画課	43
		福知山駅南口広場駐車場施設管理システム復旧事業	20,000	都市整備課	44
		消防車両災害復旧事業	2,100	消防本部	45
		文教施設災害復旧事業	50,430	教育総務課	46
		学校給食センター災害復旧事業	52,121	学校給食センター	47
		岡ノ三教育集会所災害復旧事業	25,240	生涯学習課	48
		⑤ 公用施設等の危険除去・被災復旧を行い、安全確保と機能回復を急ぎます			
		市有集会所災害復旧事業	16,000	まちづくり推進課	49
		大江地域防災行政無線等災害復旧事業	3,692	大江支所	50
		市有地法面災害復旧事業	32,000	資産活用課	51
		労働会館災害復旧事業	2,500	生活交通課	52
		市有財産安全確保対策事業	4,000	都市整備課	53
		文化財整理事務所災害復旧事業	2,749	生涯学習課	54
		人事管理事業（臨時職員賃金）	16,954	職員課	55
		災害復旧　小計	1,254,040		
	繰出金	下水道事業会計負担金	105,771	財政課	58-59
		一般会計　計	2,658,044		

特別・企業会計	災害復旧	**⑥ 特別会計・企業会計の施設・財産を復旧し、機能回復を図ります**			
		【農業集落排水施設事業特別会計】 農業集落排水施設災害復旧事業	8,000	下水道課	56
		【水道事業会計】 水道施設災害復旧事業	30,888	水道課	57
		【下水道事業会計】 下水道施設災害復旧事業	4,345,840	下水道課	58-59
		特別・企業会計　計	4,384,728		

合計	7,042,772

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	地域再建被災者住宅等支援事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	663
1,046,055		697,000			349,055	補正後予算額 1,046,718

1　事業の背景・目的

平成26年8月15日からの豪雨災害で、生活基盤となる住宅に被害を受けたことにより、早期に被害住宅の再建を行う人に対し、被害程度に応じてその再建費用の一部について地域再建被災者住宅等支援補助金を交付します。

早期に安定した生活を再建し、地域のコミュニティーの崩壊を防止すると共に、被災者の活力を取り戻すことを目的とします。

2　事業の内容

○ 補助対象額　　補助対象経費（補修費用）の3分の1から支援金が交付される場合は支援金を控除。ただし、補助対象経費が50万円未満の場合、その全額を補助対象額とする。（千円未満切り捨て）

○ 補助限度額

災害区分		全 壊	大規模半壊	半 壊	一部破損 床上浸水
地域再建被災者住宅等支援補助		１５０万円	１００万円	１５０万円	５０万円
参考	※被災者生活再建支援制度による支援金	３００万円	２５０万円	対象外	対象外

○ 申込期間　　9月中旬～平成27年9月末（予定）

3　事業費の内訳

（款）民生費　（項）災害救助費　（目）災害救助費

○ 郵送料　　240円×1,155件×2回＝554,400円　　≒555千円

○ 負担金補助及び交付金（戸数については見込みによる）　1,045,500千円

（床上、一部損壊　681戸×　500千円＝340,500千円
半壊　462戸×1,500千円＝693,000千円
大規模半壊　12戸×1,000千円＝ 12,000千円）

合計1,046,055千円

4　特定財源

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）民生費府補助金

1,045,500千円×2/3＝697,000千円

担当課	土木建設部建築課	電話	直通 24-7053　内線 4242

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	被災住宅応急修理事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
54,748		54,748				補正後予算額 54,748

1　事業の背景・目的

平成26年8月15日からの豪雨災害により住宅が損壊し居住することが困難であり、被災区分が半壊以上で、自らの資力で応急修理をすることができない方を対象に、必要最小限の応急的な修理を市が業者に依頼して実施します。

2　事業の内容

○被害を受けた住宅の修理を、市が業者に依頼して行います。

○平成26年8月15日からの大雨により被害を受けた住宅で、日常生活に必要不可欠な部分の応急修理を行います。

○応急修理の補助は、1世帯あたり対象工事費の547千円以内です。
（二世帯以上で居住している場合であっても、補助限度額は547千円です。）

○補助限度額を超える部分や、応急修理の対象とならない部分については個人負担となります。

○対象世帯（次のすべての要件を満たす世帯が対象）

(1)半壊または大規模半壊の被害を受けたこと

(2)被災された方（世帯）が、応急修理を行うことで被害を受けた住宅での生活が可能となることが見込まれること。

(3)借家の場合は、応急修理を行うことについて、所有者の同意を得ていること。

［所得の要件］

半壊の被害を受けた世帯について、前年の世帯の収入が以下のいずれかの要件を満たしていること。（大規模半壊、全壊の被害を受けた世帯は、以下の要件を問いません。）

・年収が500万円以下の世帯

・年収が500万円を超え700万円以下の世帯で、世帯主が45歳以上の世帯または要援護世帯

・年収が700万円を超え800万円以下の世帯で、世帯主が60歳以上の世帯または要援護世帯

※ 公営住宅等へ一時入居している場合は対象となりません。

○申込期限　　平成26年9月25日（木）

3　事業費の内訳

(款)民生費　(項)災害救助費　(目)災害救助費

・役務費(申請にかかる書類の郵送)　　48千円

・委託料(住宅応急修理)　547千円×100件＝54,700千円　　合計54,748千円

4　特定財源

(款)府支出金　(項)府負担金　(目)民生費府負担金

災害救助費等負担金　　54,748千円×100％＝54,748千円

担当課	土木建設部建築課	電話	直通 24-7053　内線 4242

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	広域避難所等物資提供事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
3,700		3,700				補正後予算額 3,700

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨により、家屋に床上浸水異常の被害を受け避難所生活を余儀なくされている方や、現在、布団等の生活用品がなく（被災により使用できない場合も含む。）日常生活に支障が生じている方に基本的な生活の確保を目的として布団、台所セット等を支給します。

2　事業の内容

り災照明の発行に伴い、避難所等での生活を余儀なくされている方等を対象に、緊急に支援物資の提供を行います。

3　事業費の内訳

（款）民生費　（項）災害救助費　（目）災害救助費

需用費（消耗品費）3,700千円

・歯ブラシほか生活必需品　200千円

・寝具一式　10千円×100件×3人（1世帯あたり）＝3,000千円

・台所・入浴セット一式　5千円×100世帯＝500千円

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府負担金　（目）民生費府負担金

広域避難所等物資提供事業（8月豪雨）　3,700千円

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7072　内線 2190

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	災害援護資金貸付事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
25,000			25,000			補正後予算額 25,000

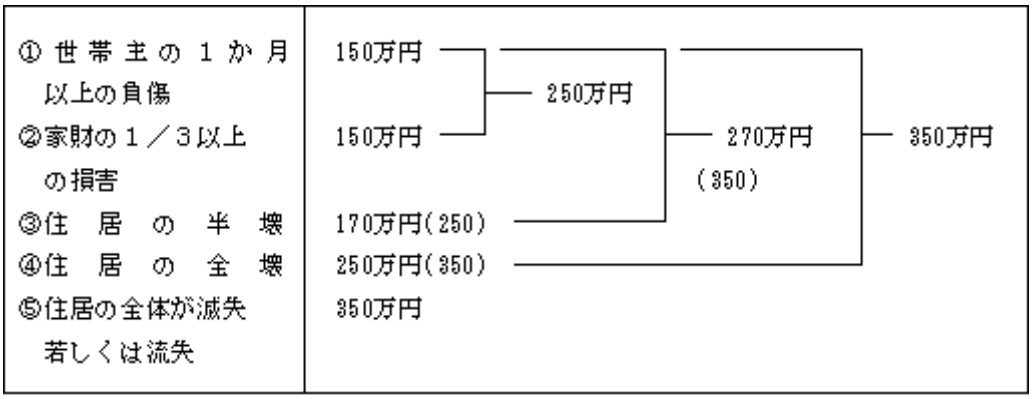
1　事業の背景・目的

災害救助法が適用された市町村において、自然災害により住宅や家財に損害を受けた被災者に対し、貸付を行うことにより、被災者の生活再建等の支援を行います。

2　事業の内容

今回の豪雨により、負傷または住居、家財に被害を受けられた方に貸付を行います。申込期間は平成26年10月31日（金）までとします。

（貸付限度額）



（注）被災した住居を建て直す際にその住居の残存部分を取り壊さざるをえない場合等特別の事情がある場合は（　）内の額となります。

（貸付条件）

所得制限があります
利率は年3%
据置期間3年（特別な場合は5年）
償還期間10年（据置期間を含む）

3　事業費の内訳

（款）民生費　（項）災害救助費　（目）災害救助費
貸付金　25,000円（2,500千円×10件）

4　主な特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）民生債
災害援護資金貸付債　25,000千円

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7072　内線 2190

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	くらしの資金等管理事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	9,261
3,600					3,600	補正後予算額 12,861

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨により被災され、生活が不安定になられた世帯に対し、くらしに必要な資金を貸し付け、経済的自立の促進と生活意欲の向上を図ります。

2　事業の内容

今回の豪雨により、居住する家屋に大規模な被害を受けられ、生活が不安定になっている床上浸水以上の世帯を対象に、12万円を限度にくらしの資金を貸付けます。申込期間は平成26年10月31日（金）までとします。

（貸付限度額）

１世帯あたり120,000円

（貸付限度額）

無利子・無担保・無保証人

貸付申込日より3か月以上福知山市民であり、資金借受後も福知山市民であること。

据置期間 4か月

償還期間 2年（据置期間を含む）

3　事業費の内訳

（款）民生費　（項）社会福祉費　（目）社会福祉総務費

貸付金　3,600千円（120千円×30件）

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7072　内線 2190

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	災害見舞金事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	955
37,340					37,340	補正後予算額 38,295

1　事業の背景・目的

自然災害や火災により、被害を受けた市民に対し、被災者の福祉及び生活の安定に資するため見舞金を支給します。

2　事業の内容

福知山市民で、今回の豪雨により、居住する家屋に被害を受けられた方を対象に、被害の程度に応じた見舞金を支給します。手続きをされた日から約3週間後に指定の口座に振り込みます。

被害の程度	金　　額
全壊、流出	100,000円
半壊	60,000円
床上浸水	10,000円

3　事業費の内訳

（款）民生費　（項）災害救助費　（目）災害救助費

扶助費

・全壊、流出　100千円×　2件＝　200千円
・半壊　60千円×512件＝　30,720千円
・床上浸水　10千円×642件＝　6,420千円
合計　1,156件　37,340千円

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7072　内線 2190

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	被災高齢者施設等利用料助成事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
3,510					3,510	補正後予算額 3,510

1　事業の背景・目的

8月16日から17日にかけての豪雨により、自宅が床上浸水等の被害を受けた被保険者のうち、要介護者が一時避難的に介護施設等に短期入所や緊急入所した場合に、施設居住費の負担が発生することから、居住費の助成を行い、被災による経済的負担の軽減を図ります。

2　事業の内容

今回の豪雨により、床上浸水等した自宅に居住する被保険者が自宅での生活ができなくなり施設に入所した場合、その居住費について被災程度に応じて支援を行います。

り災区分	支援率	対象期間
全壊	10/10	H26.8.16～H27.3.31
大規模半壊・半壊	7/10	H26.8.16～H27.3.31
一部損壊（床上浸水）	5/10	H26.8.16～H26.12.31

3　事業費の内訳

(款)民生費　(項)社会福祉費　(目)老人福祉費

負担金補助及び交付金　3,510千円

対象者見込　61人（半壊23人、床上浸水38人）

・半壊　　100千円×7/10×23人＝1,610千円

・床上浸水　100千円×5/10×38人＝1,900千円

担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013　内線 2144

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	被災高齢者福祉用具購入助成事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
280					280	補正後予算額 280

1　事業の背景・目的

8月16日から17日にかけての豪雨により、被災した被保険者のうち、要介護者について、被災に伴い新たに購入が必要となる福祉用具の購入費の助成を行い、被災による経済的負担の軽減を図ります。

2　事業の内容

今回の豪雨により、被災した自宅において、床上浸水等により、本年度中に購入した福祉用具が滅失、損壊した場合、当該福祉用具の再購入費について被災程度に応じて支援を行います（申込期限は平成27年3月31日（火）まで）。

り災区分	支援率
全壊	10/10
大規模半壊・半壊	7/10
一部損壊（床上浸水）	5/10

3　事業費の内訳

(款)民生費　(項)社会福祉費　(目)老人福祉費

負担金補助及び交付金　280千円

対象者見込　12人（半壊5人、床上浸水7人）

・半壊　　40千円×7/10×5人＝140千円

・床上浸水　40千円×5/10×7人＝140千円

担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013　内線 2144

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	被災高齢者介護サービス緊急利用支援事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
2,000		1,000			1,000	補正後予算額 2,000

1　事業の背景・目的

8月16日から17日にかけての豪雨により、自宅が床上浸水等の被害を受けた被保険者のうち、要介護者については一時避難的に介護施設等に短期入所するなど、介護サービスの需要が増高することがあります。

それぞれの介護度に応じて定められている支給限度額を超えてサービスを利用する場合、利用料が全額自己負担となることから、被災によりサービス利用が増加し、支給限度額を超えた利用料について助成を行い、被災による経済的な負担の軽減を図ります。

2　事業の内容

今回の豪雨による自宅の床上浸水等に伴い、要介護高齢者が介護保険の支給限度額を超えて、介護サービスを利用した場合、自己負担となるその利用料の9割を京都府と市で折半して助成します。

対象期間は、京都府において、11月30日までとされています。

3　事業費の内訳

(款)民生費　(項)社会福祉費　(目)老人福祉費

負担金補助及び交付金

100千円×20人＝2,000千円

4　主な特定財源

(款)府支出金　(項)府補助金　(目)民生費府補助金

被災高齢者介護サービス緊急利用支援事業

2,000千円×1/2＝1,000千円

担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013　内線 2144

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	災害ごみ対策処理事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
120,000	51,750				68,250	補正後予算額 120,000

1　事業の背景・目的

「平成26年8月豪雨」による浸水被害等から発生した大量の災害ごみを迅速・適正に処理することにより市民生活の早期復旧を支援します。

2　事業の内容

自治会で指定された臨時集積所に持ち込まれた「家庭系災害ごみ」及び「漂流ごみ」を収集運搬・処理します。

また、事業所等から環境パークへ直接搬入された災害ごみを処理します。

3　事業費の内訳

(款)民生費　(項)災害救助費　(目)災害救助費

災害ごみ処理に必要な消耗品・燃料・電気・薬品代	12,500千円
家電リサイクル品・災害廃棄物処理手数料	6,000千円
災害廃棄物収集運搬業務	74,000千円
災害廃棄物処理業務	6,000千円
施設運転管理業務	1,500千円
災害廃棄物仮置場整地業務	16,000千円
応援市経費負担金	4,000千円

4　主な特定財源

(款)国庫支出金　(項)国庫補助金　(目)民生費国庫補助金

災害等廃棄物処理事業費補助金　51,750千円【103,500千円×50%】

臨時集積所（桃映中学校グラウンド、回収前）（左）と最終埋立処分場（牧地内）（右）の状況

担当課	市民人権環境部環境政策室	電話	直通 22-1827　内線 6100

区分	災害救助					（単位：千円）
事業名	避難者災害救助事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
2,000		2,000				補正後予算額 2,000

1　事業の背景・目的

８月豪雨時に開設した広域避難所には多くの市民が避難され、各避難所に備蓄している毛布や食料等を拠出したため、在庫が枯渇している状況です。

昨今、全国で多発する異常気象や今後の台風シーズンに対して万全に備えるため必要な備蓄品を整備します。

2　事業内容

今回の災害時に、配付した備蓄非常食について、今後の災害に備え補充します。

また使用した毛布のうち、再利用できるものはクリーニングし、再利用できないものは購入します。

3　事業費の内訳

（款）民生費　（項）災害救助費　（目）災害救助費

（１）非常食・毛布の補充（需用費）1,600千円

（乾パン 1269食、パンケーキ1000食、飲料水3000本、毛布100枚）

（２）毛布のクリーニング（役務費）400千円

（339枚）

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府負担金　（目）民生費府負担金　　2,000千円

担当課	総務部危機管理室	電話	直通 24-7034　内線 3232

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	被災農地営農再開緊急支援事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
4,800					4,800	補正後予算額 4,800

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨災害により由良川筋、山間部では、浸水、土砂流入により多くの水稲や小豆など農作物の農業被害を受けました。

こうした水稲や野菜の栽培復旧に向けた土作り肥料や堆肥の購入費に対して支援します。

2　事業の内容

泥の流入等により被災し、収穫不能な水稲や野菜の被災した農地にかかる次期作に向けた土作りを行う肥料や堆肥の購入費用に対して1/2を支援します。

ただし、被災した農作物の作付け面積10ａあたり4,000円を上限として支援します。

・助成対象者　　農業法人、営農組織、農業者

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）農業費　（目）農業振興費

補助金　　4,800千円

耕作中の田に土砂が流入堆積した被災状況。森垣地内（左）、印内地内（右）

担当課	農林商工部課農業振興課	電話	直通 24-7044　内線 4120

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	被災農業機械等復旧支援助成事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
5,000					5,000	補正後予算額 5,000

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨災害により農業用機械が浸水などの被害を受けました。

これに対して、早急に営農が再開できるよう被災した農業用機械の修繕費用に対して支援します。

2　事業の内容

新規購入から10年以内の被災した農業用機械の修繕経費に対して1/2を補助します。

ただし、修繕経費1台当たり10万円以下の機械を除き、1農家当たり20万円を超えるものを対象とします。また、補助金額の上限を1台当たり10万円とし、1台ごとの修繕経費の1/2以内の金額（千円未満切り捨て）の合計額を補助します。

・助成対象者　　販売農家（経営面積30a以上、もしくは販売額50万円以上）
　　3戸以上の農家で構成する農業法人、営農組織

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）農業費　（目）農業振興費

補助金　　5,000千円

担当課	農林商工部課農業振興課	電話	直通 24-7044　内線 4120

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	農林業者生産設備再建支援事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
4,425		2,950			1,475	補正後予算額 4,425

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨災害により農業用機械が浸水、土砂流入などの被害を受けました。

これに対して、耐用年数内の農業用機械の更新について支援します。

2　事業の内容

被災したものと同程度の能力である農業用機械の更新に要する経費を支援します。ただし耐用年数を経過した機械、および農業共済組合による農機具共済等の保険制度により補償を受けることができる機械の更新を除きます。

・補助率　　45/100以内、補助金限度額150万円

ただし、平成25年台風18号と重複被害の場合
60/100以内、補助金限度額225万円

・助成対象者　　販売農家（経営面積30a以上か販売額50万円以上）
3戸以上の農業者（販売農家）が組織する団体等

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）農業費　（目）農業振興費
補助金　　4,425千円

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）農林業費府補助金
農林業者生産設備再建支援事業　　2,950千円
（事業費の3/10、補助金額10万円以上100万円以下）

＜平成25年台風18号と重複被害の場合＞
（事業費の4/10、補助金額上限150万円）

担当課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044　内線 4120

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	農作物生産確保緊急対策事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
260		260				補正後予算額 260

1　事業の背景・目的

由良川筋では小豆や黒大豆・野菜・茶なども盛んに作られていますが、平成26年8月豪雨災害により大きな被害を受けました。

こうした農作物の生産の復旧・回復を図るために、追加で施用した肥料や農薬を購入する経費を支援します。

2　事業の内容

【黒大豆・小豆】

被災した黒大豆･小豆に行う追加防除に要した農薬の購入経費の1/2を助成。

【野菜】

被災した野菜に対して生産回復のための追加施肥や追加防除に要した肥料、農薬の費用の1/2を助成。

【茶】

被災した茶に対して生産の復旧、回復を図るため、樹勢回復のための追加施肥や追加防除に要した肥料や農薬の購入経費の1/2を助成。

・助成対象者　　3戸以上の農業者（販売農家）が組織する団体等

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）農業費　（目）農業振興費

補助金　　260千円

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）農林業費府補助金

農作物生産確保緊急対策事業　　260千円

担当課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044　内線 4120

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	農地・農業用施設災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	106,000
308,400		61,500	86,500		160,400	補正後予算額 414,400

1　事業の背景・目的

8月16日～17日の大雨により被災した農地・農業用施設について緊急対応が必要なため池・農道・水路等の応急復旧を行うとともに、災害復旧に向けた測量設計業務を実施し、早期に農地・農業用施設の機能回復を行い、遊休荒廃農地化を未然に防止します。

2　事業の内容

対象箇所：532箇所（測量）　荒木地内他

復旧内容：農地・農業用施設の測量設計業務等

実施工程：平成26年9月～平成27年3月

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費（項）農林施設等災害復旧費（目）農林施設等災害復旧費

・委託料　246,000千円　・工事請負費　30,000千円

・補助金　32,400千円

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）災害復旧費府補助金　61,500千円

（款）市債　（項）市債　（目）災害復旧債　86,500千円

ため池被災状況（荒木地内）

農地等被災状況（榎原地内）

担当課	農林商工部農林管理課	電話	直通 24-7041　内線 4116

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	林道災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
16,500		3,510	3,100		9,890	補正後予算額 16,500

1　事業の背景・目的

8月16日～17日の豪雨により被災した林道施設の災害復旧について、国の補助事業としての採択を受けることにより、受益者負担及び市負担の軽減を図るとともに被災箇所の早期復旧による施設の機能回復と維持管理経費の軽減を図ります。

2　事業の内容

下記の8路線について、災害復旧事業採択申請に向けた測量設計を実施します。

・観音寺線(観音寺地内)　・城ヶ谷線(猪崎地内)　・イノチ線(荒木地内)
・ロクロ線（森垣地内）　・新田線（長田地内）　・滝谷線（森垣地内）
・ウトウ線（市寺地内）　・室線（室地内）

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）農林施設等災害復旧費　（目）農林施設等災害復旧費
測量設計業務委託費　16,500千円

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）災害復旧費府補助金
林道災害査定用設計委託費補助金　3,510千円
（款）市債　（項）市債　（目）災害復旧債
農林施設等災害復旧事業債　3,100千円

林道被災状況
(観音寺地内)

担当課	農林商工部 林業振興課	電話	直通 24-7047　内線 4132

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	林地崩壊防止事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
1,500					1,500	補正後予算額 1,500

1　事業の背景・目的

8月16日～17日の豪雨により被災した人家裏の林地について、国の補助事業としての採択を受けることにより、受益者負担及び市負担の軽減を図るとともに被災箇所の早期復旧により林地及び人家の安定を図ります。

2　事業の内容

下記の2箇所について、林地崩壊防止事業採択申請に向けた測量設計を実施します。

・森垣地区（森垣地内）
・岩井地区（岩井地内）

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）林業費　（目）林業振興費

測量設計業務委託費　1,500千円

林地被災状況

担当課	農林商工部 林業振興課	電話	直通 24-7047　内線 4132

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	被災中小企業者事業再開緊急支援事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
47,685					47,685	補正後予算額 47,685

1　事業の背景・目的

平成25年の台風18号により被災され、さらに本年8月16、17日の豪雨により重複して被害を受けた市内の中小企業者の事業再建を支援するため、設備修繕等に必要となる経費の一部について、京都府制度に上乗せして補助を行い、早期の事業再開を促進するとともに中小企業者の経営安定化を図ります。

2　事業の内容

(1) 補助対象者

市内で事業を営む中小企業者（中小企業法第2条に定める中小企業者）

(2) 要　　件

・連年の被災（り災）証明書を有しており、今後においても市内で事業を営む者

・納期の到来した市税を完納していること

(3) 補助対象経費

事業再建のために必要となる建物及び付属設備の修繕、構築物、機械装置、車両運搬具、備品の購入に要する経費（京都府制度に準じる）

(4) 補助金額等

・補助対象事業：　40万円以上の設備修繕等

・補助金額等：　1事業所につき下限10万円、上限200万円

・補助率：　25%以内（千円未満の端数切捨て）

(5) 補助金申請（交付）窓口

福知山商工会議所又は福知山市商工会

3　事業費の内訳

（款）商工費（項）商工費（目）商工業振興費

補助金　47,685千円（867千円×55件）

〈参考〉京都府制度：中小企業等設備再建支援事業費補助金

担当課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24-7075　内線 4143

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	災害復旧融資特別支援事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
―	―	―	―	―	―	補正後予算額 ―

債務負担行為の設定　災害復旧融資に係る融資の保証料補給及び利子補給

事　　項	期　　間	限　度　額
災害復旧融資特別支援事業	平成２６年度 ～ 平成３２年度	福知山市災害復旧融資特別支援事業要領に規定する額

１　事業の背景・目的

8月16、17日の豪雨により被災した中小企業者に対し、信用保証料の一部を補給することで、資金的な負担を軽減するとともに、長期的な利子補給を実施することで、資金繰りの安定化を図り、早期の経営再建を促します。

２　事業の内容

・対象者及び対象融資

8月16、17日の豪雨により直接的に被害を受け、平成27年3月31日（火）までに以下の融資制度（証書貸付に限る。）を利用する者に対し、利子補給及び保証料補給を実施します。

(1) 災害復旧貸付（日本政策金融公庫）
(2) 平成26年8月豪雨緊急融資(京都信用保証協会)
(3) 各金融機関独自の災害融資

・利子補給の額

対象融資(1)から(3)のいずれの利用者に対しても12回目までの支払利息の全額、13回目から60回目までの支払利息の2分の1以内の額を補給します。利子補給は12回目、24回目、36回目、48回目、60回目の約定返済後に実施し、それまでに完済となった場合はその都度実施します。

・保証料補給の額

対象融資(2)及び(3)の内、京都信用保証協会の保証を受ける融資については、60回目の約定返済終了後に信用保証料の2分の1以内の額を補給します。ただし60回目の約定返済までに完済となった場合は、支払い済みの信用保証料と返戻保証料との差額に対して、その2分の1以内の額を補給します。

担当課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24-7075　内線 4143

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	公設市場運営業者緊急支援事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
6,000					6,000	補正後予算額 6,000

1　事業の背景・目的

公設地方卸売市場の継続した運営を図るため、平成26年8月豪雨災害により被災した公設地方卸売市場を運営する卸売業者、中卸業者、関連店舗等を対象とし、トラック車両や冷蔵庫等の設備機器の復旧経費及び更新にかかる経費に対して支援します。

2　事業の内容

被災したものの修繕費用及び冷蔵庫等の設備機器の更新に要する経費の一部を支援します。

・補助率　　修繕費及び更新費用の30%
（ただし、商品及び消耗品は、対象外）

・助成対象者　　公設地方卸売市場内の卸売業者、中卸業者、関連店舗等に限る。
ただし、今後も市場内で商売を営む団体に限る。

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）農業費　（目）農業振興費

補助金　　6,000千円

福知山市公設地方卸売市場
（問屋町）
卸売棟内関連店舗の被災状況
（8月17日午後4時頃）

担当課	農林商工部課農業振興課	電話	直通 24-7044　内線 4120

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	観光駐車場災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
5,000			5,000			補正後予算額 5,000

1　事業の背景・目的

集中豪雨により、観光駐車場及びトイレが浸水被害を受け、使用不能な状態にあります。本市の文化振興、観光の拠点である福知山城等の来訪者へ、適切な便益を提供することを目的として施設を復旧します。

〔被害内容〕

・トイレ（男・女・身障者用）　浸水位　約 3.0m（約 55 ㎡）

汚泥堆積による各種センサー、電気機器等の作動不良。

2　事業の内容

上記施設の被害を受けた不良箇所の復旧を行います。復旧は年内を目途に終了する見通しです。

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）その他公共施設・公用施設災害復旧費

（目）その他公共施設・公用施設災害復旧費

〔工事請負費〕5,000 千円(消費税込み)

人感センサー、電気器具、トイレブース等復旧

5,000 千円×1 式＝5,000 千円

4　主な特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）災害復旧債

5,000 千円（工事請負費）×100％＝5,000 千円

一般単独災害復旧事業債　充当率 100％（交付税算入率 47.5～85.5％）

担当課	地域振興部 まちづくり推進課	電話	直通 24-7033　内線 3133

区分	災害復旧					（単位:千円）
事業名	厚生会館災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
7,600			5,500		2,100	補正後予算額 7,600

1　事業の背景・目的

集中豪雨により、厚生会館舞台地階が浸水被害を受け、使用不能な状態にあります。本市の文化振興の拠点施設として利用者、興行実施者等に快適な施設環境を提供することを目的として施設を復旧します。

〔被害内容〕

・地階（楽屋・トイレ・倉庫）　浸水位　約40cm

・備品（展示器具・建具・家具・調度品等）

2　事業の内容

上記の被害を受けた箇所の復旧及び備品の購入を行います。年内の復旧を目指します。

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費

（項）その他公共施設・公用施設災害復旧費

（目）その他公共施設・公用施設災害復旧費

〔工事請負費〕5,500千円(消費税込み)

・地階（楽屋・トイレ・倉庫）改修

絨毯張替　　80㎡×1式　1,600千円

壁紙張替　　300㎡×1式　3,900千円

〔備品購入費〕2,100千円(消費税込み)

・楽屋家具・調度品

1,500千円×1式＝1,500千円

・展示パネル

10千円×60枚＝600千円

厚生会館(中ノ町)地階楽屋

浸水状況(H26.8.17　AM8:30撮影)

4　主な特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）災害復旧債

5,500千円（工事請負費）×100％＝5,500千円

一般単独災害復旧事業債　充当率100％（交付税算入率47.5～85.5％）

担当課	地域振興部まちづくり推進課	電話	直通 24-7033　内線 3133

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	社会体育施設災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
102,314			89,900		12,414	補正後予算額 102,314

1　事業の背景・目的

体育施設は、生涯スポーツの場、競技スポーツの場、また健康増進における基幹施設として多くの市民に利用いただいています。市民のスポーツの場として再度復旧をする必要があります。

2　事業の内容

8月の豪雨災害により、体育施設に被害が出たため施設等の復旧を行います。

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）文教施設災害復旧費　（目）保健体育施設災害復旧費

〔需用費〕　45千円

・市民運動場（野球場）分電盤修繕　45,000円

〔委託料〕　5,800千円

・市民運動場（野球場）スコアボード表示システム復旧業務　5,000千円

・市民運動場（野球場）放送設備復旧業務　800千円

〔工事請負費〕　79,670千円

・市民体育館床面復旧工事（床上45cm浸水）　44,310千円

・市民体育館汚水ポンプ復旧工事　1,860千円

・市温水プール地下循環ポンプ復旧工事　5,000千円

・由良川猪崎河川敷運動広場復旧工事　2,000千円

・福知山市大江町河東グラウンド復旧工事　1,500千円

・福知山北部地域多目的グラウンド及び下広場復旧工事
（グラウンド他復旧7,700㎡+4,000㎡、残土廃棄物処理及び復旧）
14,000千円

・温水プール地下プール水昇温用熱交換器1基取替　3,000千円

・桃映中学校グラウンド（第4種公認陸上競技場）
（公認グラウンド復旧4,000㎡、残土廃棄物処理及び復旧）8,000千円

〔備品購入費〕　16,799千円

・市民体育館　10,788千円

・市民運動場（野球場）　3,610千円

・市民運動場（庭球場）　80千円

・温水プール　240千円

・市民運動場（弓道場）　1,330千円

・由良川猪崎河川敷運動広場　　750千円

3　主な財源

（款）市債（項）市債（目）災害復旧債

(5,800(委託料)＋79,670(工事請負費)＋4,500(備品購入費(芝刈り機・スポーツトラクター))×100%≒89,900千円

一般単独災害復旧事業債　充当率100%（交付税算入率47.5～85.5%）

4　主な被災状況

市民体育館アリーナ

市民体育館アリーナ

野球場本部席内

市民体育館管理棟

弓道場

温水プール地下ポンプ等施設

河東グラウンド

由良川猪崎河川敷運動広場

北部地域多目的グラウンド

北部地域多目的グラウンド
下広場

桃映中学校グラウンド
（第４種公認陸上競技場）

担当課	地域振興部スポーツ振興課	電話	直通 24-7069　内線 5332

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	保育園災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
15,000		11,250	3,700		50	補正後予算額 15,000

1　事業の背景・目的

8月16日から17日にかけての豪雨により、福知山市立下六人部保育園に土砂が流入し、保育室等が損傷しましたので、施設を修繕し、保育環境を整えます。

2　事業の内容

土砂流入により損傷した保育室等の床を、保育に支障が出ないようできるだけ早期に改修します。

3　事業費の内訳

(款)災害復旧費　(項)厚生労働施設災害復旧費　(目)民生施設災害復旧費

工事請負費　15,000千円

4　主な特定財源

(款)府支出金　(項)府補助金　(目)災害復旧費府補助金

保育園災害復旧事業

15,000千円×3/4＝11,250千円

(款)市債　(項)市債　(目)災害復旧債

保育園災害復旧事業

(15,000千円（事業費）－11,250千円（府補助金））×100％≒3,700千円

土砂が流入した保育室（下六人部保育園）

担当課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7083　内線 2117

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	くりのみ園災害対応事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
2,270					2,270	補正後予算額 2,270

1　事業の背景・目的

8月16日から17日にかけての豪雨により、福知山市障害児通園療育センターくりのみ園は床上30cmの浸水被害を受けました。

浸水によって療育に必要な遊具などが損傷しましたので、必要な備品を購入し、適切な療育を行います。

2　事業の内容

浸水により損傷した療育用品（マット、感覚統合遊具、検査器具など）を購入します。療育を早期に再開するため「くりのみ園」の機能は当分の間、休園中の市立川合保育園に移します。

3　事業費の内訳

(款)災害復旧費　(項)厚生労働施設災害復旧費　(目)民生施設災害復旧費

備品購入費　2,270千円

くりのみ園（昭和新町）　浸水した遊戯室と遊具

担当課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7083　内線 2117

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	児童館災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
66,620		40,400	20,200		6,020	補正後予算額 66,620

1　事業の背景・目的

8月16日から17日にかけての豪雨により、市内の3児童館（堀児童館、下六人部児童センター、庵我児童館）が浸水被害を受け、施設、備品を損傷しました。児童にとって安心・安全な場を確保し児童の健全育成を図るため、損傷した施設を改修し、必要な備品を購入します。

・堀児童館・・・床上浸水（180cm）
・下六人部児童センター・・・床下浸水
・庵我児童館・・・床上浸水（20cm）

2　事業の内容

浸水により損傷した施設を改修し、必要な備品を購入します。今年度末を目途に復旧が終了する見通しです。

3 事業費の内訳

(款)災害復旧費　(項)厚生労働施設災害復旧費　(目)民生施設災害復旧費
・工事請負費　60,600千円　　・備品購入費　6,020千円

4　主な特定財源

(款)府支出金　(項)府補助金　(目)災害復旧費府補助金
児童館災害復旧事業　　60,600千円×2/3＝40,400千円
(款)市債　(項)市債　(目)災害復旧債
児童館災害復旧事業(60,600千円（事業費）－40,400千円（府補助金）)×100%＝20,200千円

浸水した堀児童館（堀口地内）

担当課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7011　内線 2111

施策名	災害復旧					（単位：千円）
事業名	堀会館災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
41,988		14,250	23,700		4,038	補正後予算額 41,988

1　事業の背景・目的

8月16日～17日の集中豪雨により、人権ふれあいセンター堀会館が床上約１ｍの浸水被害を受け、館機能が停止したため、損傷した施設を改修し必要な備品を購入します。

2　事業の内容

被災施設の復旧工事及び備品等整備を行い、年度末を目処に復旧が終了する見通しです。

3　事業費の内訳

(款)災害復旧費　(項)厚生労働施設災害復旧費　(目)民生施設災害復旧費

（１）堀会館施設復旧工事（床、壁、建付け家具等、電気設備工事等）
一式　38,000千円

（２）備品購入費　一式　3,954千円

（内訳）事業実施用（テレビ他）一式　817千円
事務室・ロビー備品　一式　1,550千円
調理室・図書室備品　一式　965千円
相談室（プリンタ他）　一式　372千円
図書（児童用図書）　一式　250千円

（３）需用費　調理室用消耗品　一式　34千円

堀会館玄関ロビー（左）と図書室（中央）及び調理室（右）の被災状況

4　主な特定財源

（款）府支出金（項）府補助金（目）民生費府補助金
社会福祉費補助金　14,250千円　（対象経費の補助率3/4）
（款）市債（項）市債（目）災害復旧債　23,700千円

担当課	市民人権環境部 人権推進室	電話	直通 24-7021　内線 2217

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	福知山城憩いの広場施設災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
19,992			12,800		7,192	補正後予算額 19,992

1　事業の背景・目的

8月16日～17日の集中豪雨により、福知山城憩いの広場「ゆらのガーデン」が浸水により被災し、施設破損及び施設備品損壊が生じたため復旧を行います。

2　事業の内容

○園路内照明等修繕

分電盤1面、モールライト9基、低ポールライト11基、スポットライト3基、コンセントポール2基、散水タイマー盤1面、せせらぎ水路循環ポンプ操作盤1式

○コンシェルジュゲート修繕

外壁及び扉修繕1式、ブラケット3台、スポットライト1台、コンセント1ヶ所

○園路舗装修繕

舗装修繕550㎡

○ｅサイネイジ

デジタルディスプレイ1台、コントローラー1台、ＶＰＮルーター1台

○その他の業務委託

低木及び草花植替え1式、土壌改良1式

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費（項）その他公共施設・公用施設災害復旧費

（目）その他公共施設・公用施設災害復旧費

［総事業費］　19,992千円

［内　　訳］

需用費　施設修繕料　14,547千円（施設内設備修繕ほか）

備品等修繕料　456千円（ゲート内ディスプレイ等取替）

委託料　4,989千円（植栽等修繕）

4　主な特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）災害復旧債

その他公共施設・公用施設災害復旧事業債　12,800千円

担当課	農林商工部商工振興課	電　話	直通 24-7075　内線 4142

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	土木施設災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
128,200	61,333		30,600		36,267	補正後予算額 128,200

1　事業の背景・目的

台風及び集中豪雨により被害を受けた道路・河川などを緊急的に復旧することにより、市民の安心・安全な生活が確保でき、市民生活の向上につなげます。

2　事業の内容

8月9日の台風11号及び8月15日から17日にかけての集中豪雨により被害を受けた道路・河川などを緊急的に復旧し、生活道路などの安全を確保します。

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）土木施設災害復旧費　（目）土木施設災害復旧費

需用費　　4,000千円（冠水による舗装修繕料 20か所）
役務費　　12,000千円（冠水による土砂撤去ほか手数料 60か所）
委託料　　45,000千円（台風11号及び集中豪雨による道路・河川災害測量）
工事請負費 67,200千円（岩間小野線道路災害復旧工事、道路本復旧10か所、土のう設置工事、河川浚渫工事12河川）

4　特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫負担金　（目）災害復旧費国庫負担金

公共土木施設災害復旧事業負担金　　92,000千円×2/3≒61,333千円

（款）市債　（項）市債　（目）災害復旧債

土木施設災害復旧事業債　（92,000－61,333）×100％≒30,600千円

大呂地内道路災害

口榎原地内河川災害

担当課	土木建設部土木課	電話	直通 24-7059　内線 4215

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	市営住宅災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
170,600	85,300		85,300			補正後予算額 170,600

1　事業の背景・目的

8月15日からの豪雨災害により浸水した、市営住宅岡ノ三・堀口団地の入居者が早期に安定した生活を行えるよう1階部分の復旧工事を行います。

2　事業の内容

市営住宅内の内装、壁・天井・流し台・電気設備・機械設備・外構電気設備工事等（岡ノ三団地　19戸、堀口団地　8戸　計27戸）

3　事業費の内訳

(款)災害復旧費　(項)土木施設災害復旧費　(目)土木施設災害復旧費

・岡ノ三団地

19戸×5,000千円+25,200千円（外構電気設備費）＝120,200千円

・堀口団地

8戸×5,000千円+10,400千円（外構電気設備費）＝50,400千円

計170,600千円

4　特定財源

(款)国庫支出金　(項)国庫補助金　(目)土木費国庫補助金

社会資本整備総合交付金　170,600千円×補助率1/2＝85,300千円

(款)市債　(項)市債　(目)災害復旧債

公営住宅建設事業債　（170,600千円－85,300千円）×100％＝85,300千円

岡ノ三団地被災状況

堀口団地被災状況

担当課	土木建設部建築課	電話	直通 24-7053　内線 4242

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	都市公園災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
72,100			48,300		23,800	補正後予算額 72,100

1　事業の背景・目的

8月15日から17日にかけての豪雨により被災した都市公園の復旧を行い、機能回復を図ります。

2　事業の内容

対象公園：三段池公園、伯耆丸公園、平和公園、工業団地緩衝緑地、大江河東公園、弘法川公園他

被災内容：土砂流入・流出、倒木、法面崩壊、浸水による泥土堆積等

復旧方法：土砂・倒木撤去、法面復旧、表土（真砂土）入替等

実施工程：平成26年9月～平成27年3月

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）土木施設災害復旧費　（目）土木施設災害復旧費

需用費	600千円
役務費	850千円
委託料	30,850千円
工事請負費	39,800千円
計	72,100千円

4　特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）災害復旧債

一般単独災害復旧事業債

（委託料8,500千円＋工事請負費39,800千円）×100％＝48,300千円

三段池公園（城山地内）被災状況

工業団地緩衝緑地被災状況（長田野町）

担当課	土木建設部都市計画課	電話	直通 24-7052　内線 4313

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	福知山駅南口広場駐車場施設管理システム復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
20,000					20,000	補正後予算額 20,000

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨により、福知山駅南口広場駐車場（収容台数11台）の管理システムが破損し利用できない状況です。

このため、8月18日より閉鎖を余儀なくされ、駅利用者及び駅周辺の買い物客等の利便性を大きく損なっています。

よって、早期に管理システムの復旧工事を行い、従前の機能回復を図ります。

2　事業の内容

管理システム復旧工事を行います。

3　事業費の内訳

(款)災害復旧費　(項)その他公共施設・公用施設災害復旧費

（目）その他公共施設・公用施設災害復旧費

工事請負費　　20,000千円

管理システムが破損した福知山駅南口広場駐車場

担当課	土木建設部都市整備課	電話	直通 24-7048　内線 4332

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	消防車両災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
2,100					2,100	補正後予算額 2,100

1　事業の背景・目的

8 月 15 日から 17 日の 8 月豪雨災害により、救助・警戒活動を行っていた消防車両が 17 日に冠水道路を走行中、エンジン部分が浸水し、走行不能となりましたので、緊急に修理を行います。

2　事業の内容

（1）消防署ポンプ 1 号車エンジン取替修理

（2）大正分団第 3 部積載車エンジン取替修理

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）その他公共施設・公用施設災害復旧費

（目）その他公共施設・公用施設災害復旧費

需用費　　エンジン取替修理　　1 式　　2,100 千円

消防署ポンプ 1 号車

大正分団第 3 部積載車

担当課	消防本部	電話	直通 24-0119　内線 2420＋203

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	文教施設災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	5,000
50,430	33,620		16,800		10	補正後予算額 55,430

1　事業の背景・目的

8月15日～17日の豪雨により破損・損傷した学校・幼稚園の施設を整備し、教育環境の復旧を図ります。

2　事業の内容

昭和・遷喬・佐賀小学校グラウンドに流入・堆積した汚泥等を撤去し、土の入替整備を行います。

成和中学校は雨水による表土流失のため、土を搬入・敷均しを行います。

日新中学校は法面崩落部分の土留ブロックを整備します。

昭和幼稚園は汚泥等の撤去・土の入替整備を行うとともに砂場の砂の入替整備を行います。

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費（項）文教施設災害復旧費（目）公立学校施設災害復旧費

施設名	復旧内容	事業費(千円)	復旧見通し
昭和小学校	グラウンド復旧工事	11,831	H26.10月末
遷喬小学校	グラウンド復旧工事	16,134	H26.12月末
佐賀小学校	グラウンド復旧工事	12,085	H26.12月末
成和中学校	グラウンド復旧工事	5,584	H26.10月末
日新中学校	法面復旧工事	3,230	H26年度末
昭和幼稚園	園庭復旧工事	1,566	H26.10月末
	合　計	50,430	

4　主な特定財源

（款）国庫支出金（項）国庫負担金

（目）災害復旧費国庫負担金

公立学校施設災害復旧費　負担金

33,620千円

（款）市債（項）市債

（目）災害復旧債　16,800千円

遷喬小学校グラウンド（石原）に流入・堆積した土砂と汚泥の状況。　H26.8.18撮影

担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061　内線 5114

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	学校給食センター災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
52,121					52,121	補正後予算額 52,121

1　事業の背景・目的

8月15日～17日の豪雨災害により被災した福知山市学校給食センター（問屋町）の施設及び給食配送車を緊急復旧します。給食配送車を早急に復旧することで、福知山センター管内の市立小中学校の児童生徒へ安全安心な学校給食を再開します。水没した公用車についても第3四半期中に購入し、早期に通常業務を再開します。

2　事業の内容

給食配送車10台が浸水被害を受け、衛生面から代替車両の使用もできないことから止むを得ず9月3日から25小中学校の給食（約6,700人分）を休止することになりますが、約1ヶ月を目途に復旧再開の見込みです。

給食センター棟 エレベータ1台 修繕一式
配送車車庫棟 給食配送車10台 修繕一式
学校給食センター 公用車(軽自動車)1台 購入一式

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費（項）文教施設災害復旧費（目）保健体育施設災害復旧費

総事業費 52,121千円

需用費 修繕料 施設修繕料　621千円
需用費 修繕料 備品等修繕料　50,000千円
備品購入費 公用車　1,500千円

被災時の配送車車庫棟（左）と市公用車（右）の状況。　8月17日撮影

担当課	学校給食センター	電話	直通 23-5766

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	岡ノ三教育集会所災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
25,240			23,000		2,240	補正後予算額 25,240

1　事業の背景・目的

8月15日～17日の集中豪雨により、岡ノ三教育集会所（1棟）が床上約1.3mまで浸水しました。これにより建物（電気、建具等含む）、備品などが被災したため、復旧工事及び備品の購入を行い、年度内の機能復旧を図ります。

2　事業の内容

岡ノ三教育集会所の1階部分の改修及び備品を購入します。

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）文教施設災害復旧費　（目）社会教育施設災害復旧費

工事請負費　岡ノ三教育集会所災害復旧工事　1式　23,000千円
建築工事（建具、内装他）・電気設備工事

備品購入費　施設備品購入　2,240千円
電気洗濯機、電気掃除機、会議用机、ガス炊飯器他

計　25,240千円

4　主な特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）災害復旧債
災害復旧債　23,000千円（工事分）

被災した岡ノ三教育集会所（岡ノ三）の外観と内部被災状況

担当課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24-7065　内線 5145

区分	災害復旧					（単位:千円）
事業名	市有集会所災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
16,000					16,000	補正後予算額 16,000

1　事業の背景・目的

集中豪雨により、市有集会所4施設が浸水被害を受け、使用不能な状態にあるため、地域コミュニティの拠点施設である集会施設を復旧することを目的とします。

〔被害内容〕

・駅南西陵集会所（床下浸水）
・本町集会所（床上浸水　約20cm）
・昭和集会所（床上浸水　約40cm）
・土師宮町公会堂（床上浸水　約25cm）

2　事業の内容

上記施設の被害を受けた箇所の復旧を行います。

・駅南西陵集会所　　床下消毒、消毒に伴うフローリング張替
・本町集会所、昭和集会所、土師宮町公会堂　　床板張替、畳替、壁修繕等

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）その他公共施設・公用施設災害復旧費
（目）その他公共施設・公用施設災害復旧費

〔役務費〕　364千円

・駅南西陵集会所床下消毒　@2,000円×182㎡＝364,000円

〔工事請負費〕　15,636千円

・駅南西陵集会所　　182㎡×1式　　636千円
・本町集会所　　162㎡×1式　5,000千円
・昭和集会所　　195㎡×1式　5,000千円
・土師宮町公会堂　　112㎡×1式　5,000千円

担当課	地域振興部まちづくり推進課	電話	直通 24-7033　内線 3133

区分	災害復旧					（単位:千円）
事業名	大江地域防災行政無線等災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
3,692					3,692	補正後予算額 3,692

1　事業の背景・目的

8月16日～17日の集中豪雨により被災した大江地域内の施設を復旧します。

① 江地域防災行政無線災害復旧工事

落雷で発生した高電圧によって行政無線電気機器が被害を受け、緊急放送等に支障が生じたため、早期に復旧します。

②才ノ神の藤公園災害復旧工事

古地川等の氾濫により公園等に土砂が流入・堆積したので早期に撤去・復旧します。

2　事業の内容・事業費の内訳

① 大江地域防災行政無線災害復旧工事

有線接続装置及びＵＰＳバッテリーの入替え

② 才ノ神の藤公園災害復旧工事

公園内約200㎡堆積土砂の撤去、整地復旧

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）その他公共施設・公用施設災害復旧費

（目）その他公共施設・公用施設災害復旧費

〔工事請負費〕　3,962千円

① 大江地域防災行政無線災害復旧工事　　工事請負費　1,692千円

② 才ノ神の藤公園災害復旧工事　　工事請負費　2,000千円

才ノ神の藤公園（南三）
被災状況

担当課	地域振興部大江支所	電話	直通56-1102　内線75-9322

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	市有地法面災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
32,000					32,000	補正後予算額 32,000

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨により市有地法面が崩落し被害が発生したため、法面復旧を行い市民生活の安全安心を図ります。

2　事業の内容

市有地（桔梗が丘地内３か所）法面崩落個所の復旧に係る測量設計業務及び復旧工事を行います。

3　事業費の内訳

（款）災害復旧費　（項）その他公共施設・公用施設災害復旧費

（目）その他公共施設・公用施設災害復旧費

委託料	7,000千円	測量設計
工事請負費	14,000千円	法面復旧工事費
補償費	11,000千円	建物補償費

担当課	財務部資産活用課	電話	直通 24-7068　内線 4342

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	労働会館災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
2,500					2,500	補正後予算額 2,500

1　事業の背景・目的

8月16日～17日の集中豪雨により、労働会館（昭和新町）が床上浸水被害を受けたため、必要な復旧を行います。

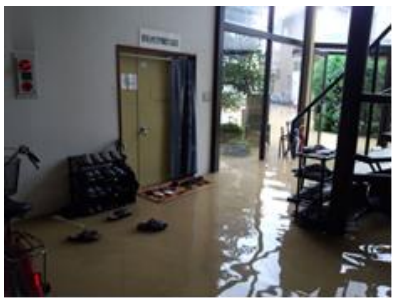
2　事業の内容

浸水した床の修繕（張替え）を行います。

3　事業費の内訳

(款)災害復旧費　(項)厚生労働施設災害復旧費　(目)労働施設災害復旧費

需用費　　床張替修繕（70㎡）一式　　2,500千円



浸　水　時　の　状　況

事　務　室　の　状　況

玄関ホールの状況

担当課	市民人権環境部生活交通課	電話	直通 24-7020　内線 2231

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	市有財産安全確保対策事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
4,000					4,000	補正後予算額 4,000

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨により、森垣地内の市有財産（水路）の上流から大量の流木が流出し、ＪＲ福知山線の橋梁の手前に堆積しました。

今後の大雨や台風の出水により、ＪＲ橋梁の開口部が閉塞し、列車の運行や国道175号の通行に影響を与える恐れがあるため、緊急的に水路の機能回復を行います。

2　事業の内容

現場が山間部の谷間であるため、大型機械での施工は不可能であることから、人力作業を中心とした小機械により、緊急に流木を除去し、水路の機能回復を図ります。

3　事業費の内訳

(款)災害復旧費　(項)その他公共施設・公用施設災害復旧費

（目）その他公共施設・公用施設災害復旧費

工事請負費　4,000千円

○被災状況

線路より上流側

ＪＲ福知山線線路下

担当課	土木建設部都市整備課	電話	直通 24-7079　内線 4322

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	文化財整理事務所災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
2,749					2,749	補正後予算額 2,749

1　事業の背景・目的

8月15日～17日の集中豪雨により、文化財整理事務所（京口荘）１棟が浸水しました。これにより、出土遺物や図面等の資料、刊行物、建物（電気、建具等含む）、備品などが被災したため、機能復旧を図ります。

2　事業の内容

資料整理のための臨時職員の増員、被災した刊行物「福知山の自然遺産」（平成26年3月発行）の印刷、施設・備品の修繕を行います。施設については、平成26年10月に、資料については平成26年12月中の復旧を目途とします。

3　事業費の内訳

(款)災害復旧費　(項)文教施設災害復旧費　(目)社会教育施設災害復旧費

共済費　　労災保険料　　3千円

賃金　　臨時職員賃金　　684千円

需用費　　2,062千円

消耗品費　図面ケース他　（222千円）

印刷製本費　「福知山の自然遺産」1,000冊　（540千円）

修繕料　エアコン、ガラス戸、倉庫ドア、電気設備復旧、Ｐタイル修繕、カーテン交換　（1,300千円）

計　2,749千円

床上約2m浸水した文化財整理事務所（蛇ヶ端地内）の外観と内部被災状況

担当課	教育委員会 生涯学習課	電話	直通 24-7065　内線 5151

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	人事管理事業（臨時職員賃金）					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	43,340
16,954					16,954	補正後予算額 60,294

1　事業の背景・目的

８月豪雨災害の影響により、被災市民からの要望や相談、被災市民への支援、被災地域のインフラ復旧や経済活動の支援等の業務が多く見込まれます。

災害対応においては、本市職員一丸となって取り組みを進めていますが、災害による業務量の大幅増によりマンパワー不足が深刻となり、円滑な災害復旧に支障をきたしています。

被災市民の生活支援や住環境の改善、被災地域の復旧を一日も早く実現するため、臨時職員を雇用し、マンパワー不足を補います。

2　事業の内容

○大雨災害特別対策チームへ派遣された職員の代替臨時職員賃金

臨時職員１２人を２ヶ月間雇用　賃金　3,478千円

○豪雨災害に係る各課災害対応業務増による臨時職員賃金

総合窓口、スポーツ振興課、税務課、健康推進室、子育て支援課、社会福祉課、高齢者福祉課、環境政策室、保険課、農林管理課、商工振興課、建築課　賃金　13,476千円

3　事業費の内訳

(款)総務費　(項)総務管理費　(目)一般管理費

賃金　16,954千円

担当課	総務部職員課	電話	直通 24-7034　内線 3232

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	【農業集落排水施設事業特別会計】 農業集落排水施設災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額 0
	国	府	市債	その他	一般財源	
8,000	4,000		4,000			補正後予算額 8,000

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨に伴う河川氾濫等により、農業集落排水施設が被災しました。

主な被災状況としては、道路崩落や洗掘による管きょの破損で、汚水排水に支障が出ており、市民の生活環境を守るために緊急に復旧する必要がありますので、災害復旧を実施します。

2　事業の内容

下水道管災害復旧工事

上豊富地区　　2箇所

3　事業費の内訳

（款）事業費（項）施設費（目）農業集落排水施設災害復旧費

工事請負費　　8,000千円

4　主な特定財源

（款）市債（項）市債（目）集落排水事業債　　4,000千円

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）集落排水国庫補助金　　4,000千円

5　復旧の見通し

応急復旧工事を行い、国による災害査定の後関係機関と調整し、早期復旧に努めます。

担当課	上下水道部下水道課	電話	直通 23-2085　内線 72-401

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	【水道事業会計】 水道施設災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
30,888	13,905		13,800	3,183		補正後予算額 30,888

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨により水道施設の一部が被災し、安心・安全な水の供給ができない状況にあります。早急に復旧し、飲料水の安定供給を図ります。

2　事業の内容

取水施設　蛇ヶ端ポンプ所（受変電設備　自家発電設備）
浄水施設　堀浄水場（浄水場電動ゲート）
配水施設　水管橋　3箇所（うち2箇所は給水管）　配水管　4箇所　ほか

3　事業費の内訳

（収益的支出）　1,836千円
原水及び浄水費　修繕費
堀浄水場電動ゲート修繕　540千円
配水及び給水費　修繕費
水管橋（給水管　2箇所）修繕ほか　1,296千円
（資本的支出）　29,052千円
災害復旧費　原水及び浄水設備費
蛇ヶ端ポンプ所
受変電設備災害復旧工事　3,240千円
自家発電設備災害復旧工事　9,180千円
災害復旧費　配水設備費
上篠尾榎原橋水管橋災害復旧工事　4,320千円
配水管災害復旧工事（4箇所）　10,152千円
応急復旧工事（3箇所）　2,160千円

4　主な特定財源

（収益的収入）・建物総合損害共済金 1,242千円　・消費税等還付 2,288千円
（資本的収入）・国庫補助金(1/2)　13,905千円　・企業債　13,800千円

5　復旧の見通し

応急復旧工事を行い、国による災害査定の後関係機関と調整し、早期復旧に努めます。

担当課	上下水道部水道課	電話	直通 22-6502　内線 72-300

区分	災害復旧					（単位：千円）
事業名	【下水道事業会計】 下水道施設災害復旧事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	0
4,345,840	2,780,388		1,388,100	177,352		補正後予算額 4,345,840

1　事業の背景・目的

平成26年8月豪雨に伴う河川氾濫等により、下水道施設が被災しました。

主な被災状況としては、水没によるポンプ場設備（機械・電気）の故障で、雨水及び汚水の排水に支障が出ており、市民の生活環境を守るために緊急に復旧する必要がありますので、災害復旧を実施します。

2　事業の内容

人孔鉄蓋復旧　一式
吸引車使用業務　一式
管渠施設浚渫業務　一式
管渠復旧に伴う路面復旧　一式
下水道管災害復旧工事　一式
　岩間地内　3箇所
　東岡町地内　1箇所　計 4箇所
マンホールポンプ制御盤災害復旧工事　一式
　下荒河地内　4箇所
　池部地内　1箇所
　森垣地内　1箇所
　東野町地内　1箇所　計 7箇所
ポンプ場施設災害復旧工事　一式
　段畑汚水中継ポンプ場
　蛇ヶ端汚水中継ポンプ場
　日吉ヶ丘汚水中継ポンプ場
　段汚水中継ポンプ場
　和久市ポンプ場　計 5箇所

3　事業費の内訳

（収益的支出）　177,342千円
　管渠費　修繕費（人孔鉄蓋復旧費用）　1,296千円
　　手数料（吸引車使用手数料）　36,288千円
　　委託料（管路施設浚渫業務）　144,404千円
　　路面復旧費　1,080千円
　消費税及び地方消費税　△5,726千円
　　課税仕入税額の増加に伴う消費税及び地方消費税納付額の減

（資本的支出）　4,168,498千円

管渠施設災害復旧事業費　汚水管渠災害復旧事業費
下水道管災害復旧工事
4箇所×1,500千円×1.08＝6,480千円
マンホールポンプ制御盤災害復旧工事
7箇所×1,560千円×1.08≒11,794千円
ポンプ場施設災害復旧事業費　汚水中継ポンプ場災害復旧事業費
段畑汚水中継ポンプ場災害復旧工事　1,460,160千円
蛇ヶ端汚水中継ポンプ場災害復旧工事　1,707,264千円
日吉ヶ丘汚水中継ポンプ場災害復旧工事　190,944千円
段汚水中継ポンプ場災害復旧工事　5,616千円
ポンプ場施設災害復旧事業費　雨水排水ポンプ場災害復旧事業費
和久市ポンプ場災害復旧工事　786,240千円

4　主な特定財源
（収益的収入）
雨水処理負担金収入（一般会計から負担金を収入）　105,771千円
（資本的収入）
災害復旧事業国庫補助金（補助率 0.667）　2,780,388千円
災害復旧事業債　1,388,100千円

5　復旧の見通し
応急復旧工事を行い、国による災害査定の後関係機関と調整し、早期復旧に努めます。

段畑汚水中継ポンプ場　浸水状況
（土師地内、8月17日　12時57分撮影）

蛇ヶ端汚水中継ポンプ場 浸水状況
（蛇ヶ端地内、8月17日　11時27分撮影）

担当課	上下水道部下水道課	電話	直通 23-2085　内線 72-401

◆ その他の議案

■ 財政調整基金の繰入れについて　【財政課】

災害救助、災害復旧関連経費の財源に充てるため、財政調整基金を繰入れます。

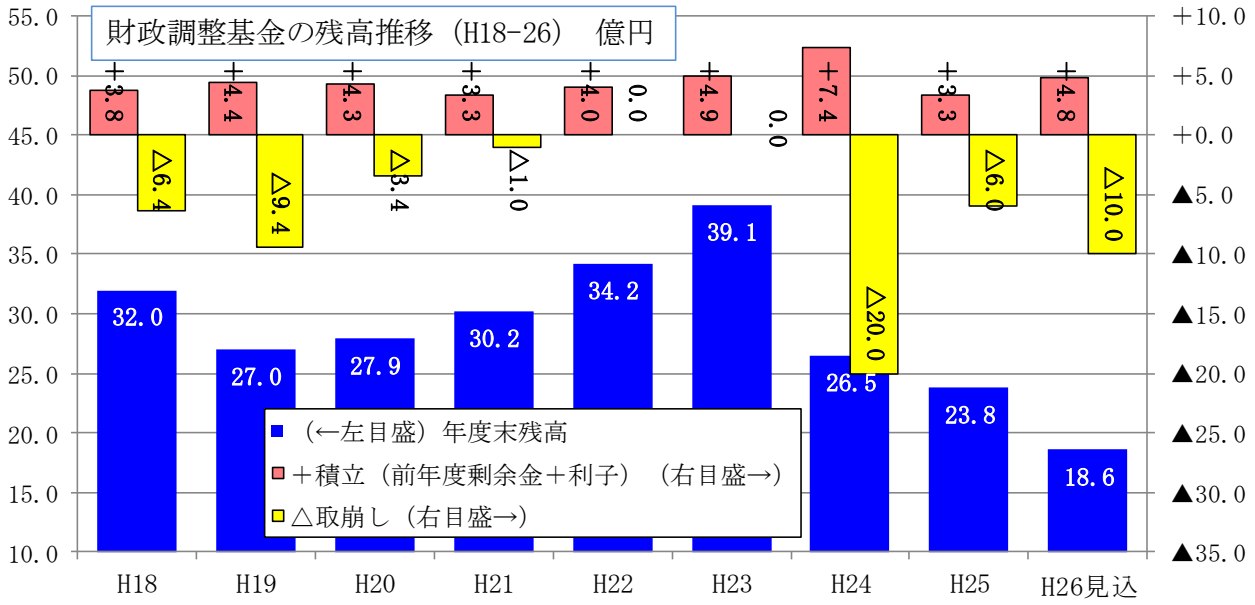
繰入れ金額　　１，０００，０００千円以内
繰入れの事由　福知山市財政調整基金条例第４条第２号による

○ 福知山市財政調整基金条例（昭和 33 年 5 月 31 日条例第 27 号）

第４条　基金は、次に掲げる場合に限り一般会計の財源として議会の議決を経て使用することができる。
（１）　経済事情の著しい変動等により財源が著しく不足する場合において、当該不足額をうめるための財源に充てるとき。
（２）　災害により生じた経費の財源又は災害により生じた減収をうめるための財源に充てるとき。
（３）　緊急に実施することが必要となった大規模な土木その他の建設事業の経費その他必要やむを得ない理由により生じた経費の財源に充てるとき。
（４）　長期にわたる財源の育成のためにする財産の取得等のための経費の財源に充てるとき。

今回の繰入れにより、財政調整基金の年度末残高見込額は 18 億 5,981 万円となります（ただし、今年度中に発生する利子を含めず推計しています）。

H25 末残高 ①	H26 実施 H25 決算剰余金積立 ②	H26 繰入れ 今回災害対応分 ③	H26 年度末残高 ①＋②－③
2,381,869 千円	477,939 千円	1,000,000 千円	1,859,808 千円



■ 平成２５年度歳入歳出・企業会計決算の認定等について

一般会計
特別会計　１５会計
企業会計　　３会計

■ 健全化判断比率等について（報告）　【財政課】

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第３条第１項及び第２２条第１項の規定により、健全化判断比率、資金不足比率を監査委員の意見を付けて報告する。

※下段（　）書きは平成 24 年度数値

１　健全化判断比率

（単位：％）

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
－	－	１０．３ （１０．８）	１００．９ （１１５．６）

（注）実質赤字額、連結実質赤字額がないため、「－」を記載

２　資金不足比率
石原土地区画整理事業の資金不足比率は解消となった。

（単位：％）

会計名	資金不足比率
石原土地区画整理事業特別会計	― （１０．４）

（注）平成 24 年度に資金不足比率が生じていた会計のみ記載